

平成20年7月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年11月28日

上場会社名 ゼネラルパッカー株式会社 上場取引所 JQ
 コード番号 6267 URL <http://www.general-packer.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梅森 輝信
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小関 幸太郎 TEL (0568)23-3111 (代表)

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年7月期第1四半期の業績（平成19年8月1日～平成19年10月31日）

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年7月期第1四半期	587	(△49.3)	△70	(-)	△67	(-)	△41	(-)
19年7月期第1四半期	1,158	(102.5)	103	(-)	105	(-)	64	(-)
19年7月期	4,074		211		213		118	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年7月期第1四半期	△4	57	-	
19年7月期第1四半期	14	26	-	
19年7月期	13	17	-	

(注)1. 売上高におけるパーセント表示は、前年第1四半期に対する増減率であります。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。また、平成20年7月期第1四半期は1株当たり四半期純損失であり、潜在株式もないため、記載しておりません。

3. 平成19年2月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

4. 当四半期数値は監査法人による監査を受けておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年7月期第1四半期	4,379		2,704		61.8	300	85	
19年7月期第1四半期	4,725		2,765		58.5	615	30	
19年7月期	4,539		2,782		61.3	309	50	

(注) 平成19年2月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20年7月期第1四半期	65		△117		△27		1,117	
19年7月期第1四半期	91		△10		△25		1,626	
19年7月期	△137		△175		△61		1,196	

2. 平成 20 年 7 月期の業績予想 (平成 19 年 8 月 1 日 ~ 平成 20 年 7 月 31 日) 【参考】

前回公表 (平成 19 年 9 月 10 日付 平成 19 年 7 月期 決算短信 (非連結)) の業績予想を修正いたします。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	1,400	△32.8	△100	—	△95	—	△57	—	△6	34
通期	4,200	3.1	224	5.8	230	7.9	127	7.3	14	13

3. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 (注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の修正を行っています。

なお、業績予想の修正につきましては、本日付にて発表しました「平成 20 年 7 月期中間(非連結)業績予想の修正及び通期(非連結)業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における包装機械業界におきましては、原油価格高騰による包装材料のコスト増や食品原材料の高騰などを背景に、需要業界の設備投資計画の見直しが見られるなど、依然として設備投資需要は低調に推移いたしました。

当第1四半期における業績は、前年下半期の受注が低調であった影響により、販売台数の大幅な減少が見込まれたことから、前年同四半期を下回る売上高と経常損失の発生を計画しておりました。しかしながら、当第1四半期の売上に予定していた案件の受注が低迷したとともに、一部の案件で売上計上時期の繰越が発生したことから、売上高は計画も下回る結果となりました。

また、損益面につきましては、売上高の減少に加え、売上総利益率も減少したことから、計画よりも大きな経常損失を計上する結果となりました。

以上の結果、当第1四半期の売上高は587百万円、経常損失は67百万円、四半期純損失は41百万円となりました。

なお、当社の各四半期の売上高は、受注案件の売上計上時期の偏りと高額案件の有無等により、大きく変動する傾向にあります。一方、販売費及び一般管理費は比較的に変動が少なくことから、利益につきましても、売上高に大きく影響するため、各四半期の業績は大きく変動する傾向があります。当期につきましては、各四半期の売上高の増減の影響により、第1四半期(平成19年8月から10月まで)に大幅な経常損失が発生する一方、第4四半期(平成20年5月から7月)に経常利益が偏る傾向となっています。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における流動資産の残高は3,031百万円となり、前第1四半期末に比べ748百万円減少いたしました。この主たる要因は、新工場建設費用の支払等により現金及び預金残高が減少したこと等によります。

固定資産につきましては、当第1四半期末残高は1,347百万円となり、前第1四半期末に比べ402百万円増加いたしました。この主たる要因は、新工場建設により有形固定資産が増加したことによります。

当第1四半期末における流動負債の残高は1,448百万円となり、前第1四半期末に比べ262百万円減少いたしました。この主たる要因は、売上高の減少に伴い仕入債務が減少したこと等によります。

固定負債につきましては、当第1四半期末残高は225百万円となり、前第1四半期末に比べ22百万円減少いたしました。この主たる要因は、退任取締役等に対する役員退職慰労金の

支給により、役員退職慰労引当金が減少したことによります。

純資産につきましては、当第1四半期における損失計上等により、前第1四半期に比べ61百万円減少いたしました。

これらの結果、当第1四半期末の総資産及び負債純資産合計は4,379百万円となり、前第1四半期末に比べ346百万円減少いたしました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における当社の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、売上債権の減少は見られたものの、税金等調整前四半期純損失の計上や仕入債務の減少、有形固定資産の取得による支出等により前第1四半期末に比べ508百万円減少し、当第1四半期末には1,117百万円（前年同期比31.3%減）となりました。

また当第1四半期における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は65百万円となり、前第1四半期の獲得資金91百万円に比べ25百万円獲得資金が減少いたしました。この主たる要因は、売上債権の減少額が前第1四半期に比べ大幅に増加したものの、当第1四半期では税金等調整前四半期純損失を計上していること、たな卸資産が前第1四半期の78百万円の減少に対し、当第1四半期は124百万円増加していること等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は117百万円となり、前第1四半期の資金使用10百万円に比べ106百万円資金使用が増加いたしました。これは、有形固定資産の取得による支出が前第1四半期の1百万円から当第1四半期においては110百万円と大幅に増加したことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は27百万円となり、前第1四半期の資金使用25百万円に比べ2百万円増加いたしました。これは、前第1四半期の配当金の支払額が24百万円であったことに対し、当第1四半期における配当金の支払額は27百万円であったことによります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成20年7月期の業績予想につきましては、平成19年9月10日発表「平成19年7月期決算短信(非連結)」の業績予想を上記の通り修正しております。

なお、業績予想の修正につきましては、本日付にて発表しました「平成20年7月期中間(非連結)業績予想の修正及び通期(非連結)業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・たな卸資産の計上は、前事業年度末の实地棚卸高を基準に算出した帳簿たな卸高によっております。
- ・固定資産の減価償却費は、年度見込額のうち期間対応分を計上しております。
- ・その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法によっております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

科 目	前年同四半期末 (平成19年7月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年7月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年7月期末)
	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金 額 (千円)	増減率 (%)	金 額 (千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	1,626,350	1,117,969	△508,381		1,196,942
2 受取手形及び売掛金	1,007,545	738,746	△268,799		1,107,282
3 たな卸資産	904,707	1,024,220	119,512		899,681
4 未収入金	200,618	88,741	△111,877		96,413
5 その他	40,667	61,997	21,329		39,944
貸倒引当金	△23	△17	6		△25
流動資産合計	3,779,866	3,031,657	△748,208	△19.8	3,340,239
II 固定資産					
1 有形固定資産	614,061	1,003,952	389,890		857,928
2 無形固定資産	2,349	2,025	△324		2,106
3 投資その他の資産	329,095	341,652	12,557		339,136
固定資産合計	945,506	1,347,629	402,122	42.5	1,199,171
資産合計	4,725,372	4,379,287	△346,085	△7.3	4,539,410

科 目	前年同四半期末 (平成19年7月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年7月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年7月期末)
	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金 額 (千円)	増減率 (%)	金 額 (千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	1,293,448	912,474	△380,974		1,077,664
2 賞与引当金	61,577	59,570	△2,006		30,219
3 その他	356,334	476,838	120,503		426,939
流動負債合計	1,711,360	1,448,883	△262,477	△15.3	1,534,823
II 固定負債					
1 退職給付引当金	18,384	12,599	△5,784		12,085
2 役員退職慰労引当金	230,095	213,375	△16,720		210,300
固定負債合計	248,479	225,974	△22,504	△9.1	222,385
負債合計	1,959,839	1,674,857	△284,982	△14.5	1,757,209
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	251,577	251,577	—		251,577
2 資本剰余金	282,269	282,269	—		282,269
3 利益剰余金	2,206,852	2,157,128	△49,724		2,229,692
4 自己株式	△1,423	△1,423	—		△1,423
株主資本合計	2,739,275	2,689,550	△49,724	△1.8	2,762,115
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	26,258	14,879	△11,378		20,086
評価・換算差額等合計	26,258	14,879	△11,378	△43.3	20,086
純資産合計	2,765,533	2,704,429	△61,103	△2.2	2,782,201
負債純資産合計	4,725,372	4,379,287	△346,085	△7.3	4,539,410

(2) (要約) 四半期損益計算書

科 目	前年同四半期 (平成19年7月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年7月期 第1四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成19年7月期)
	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金 額 (千円)	増減率 (%)	金 額 (千円)
I 売上高	1,158,851	587,941	△570,910	△49.3	4,074,530
II 売上原価	843,553	438,440	△405,113	△48.0	2,987,721
売上総利益	315,298	149,501	△165,796	△52.6	1,086,808
III 販売費及び一般管理費	212,240	220,145	7,904	3.7	875,105
営業利益又は営業損失(△)	103,057	△70,644	△173,701	—	211,703
IV 営業外収益	2,929	3,587	658	22.5	8,966
V 営業外費用	—	2	2	—	7,485
経常利益又は経常損失(△)	105,987	△67,058	△173,046	—	213,184
VI 特別利益	2	8	5	276.3	9
VII 特別損失	—	—	—	—	5,680
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	105,989	△67,050	△173,040	—	207,512
税金費用	41,898	△25,948	△67,846	—	89,119
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失(△)	64,090	△41,102	△105,193	—	118,392

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前第1四半期(自平成18年8月1日至平成18年10月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金	
				別途積立金	繰越利益剰余金
平成18年7月31日残高(千円)	251,577	282,269	11,000	1,850,000	308,734
当四半期中の変動額					
剰余金の配当					△26,972
四半期純利益					64,090
自己株式の取得					
別途積立金の積立				100,000	△100,000
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	—	100,000	△62,881
平成18年10月31日残高(千円)	251,577	282,269	11,000	1,950,000	245,852

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
平成18年7月31日残高(千円)	△951	2,702,628	26,070	2,728,699
当四半期中の変動額				
剰余金の配当		△26,972		△26,972
四半期純利益		64,090		64,090
自己株式の取得	△472	△472		△472
別途積立金の積立		—		—
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)			187	187
当四半期中の変動額合計(千円)	△472	36,646	187	36,834
平成18年10月31日残高(千円)	△1,423	2,739,275	26,258	2,765,533

当第1四半期(自平成19年8月1日至平成19年10月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金	
				別途積立金	繰越利益剰余金
平成19年7月31日残高(千円)	251,577	282,269	11,000	1,950,000	268,692
当四半期中の変動額					
剰余金の配当					△31,462
四半期純損失					△41,102
別途積立金の積立				50,000	△50,000
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	—	50,000	△122,564
平成19年10月31日残高(千円)	251,577	282,269	11,000	2,000,000	146,128

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
平成19年7月31日残高(千円)	△1,423	2,762,115	20,086	2,782,201
当四半期中の変動額				
剰余金の配当		△31,462		△31,462
四半期純損失		△41,102		△41,102
別途積立金の積立		—		—
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)			△5,206	△5,206
当四半期中の変動額合計(千円)	—	△72,564	△5,206	△77,771
平成19年10月31日残高(千円)	△1,423	2,689,550	14,879	2,704,429

(4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	前年同四半期 (平成19年7月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年7月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年7月期)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	105,989	△67,050	207,512
2 減価償却費	5,933	14,169	23,848
3 売上債権の減少額	196,397	368,535	96,770
4 たな卸資産の減少額(増加額△)	78,845	△124,538	83,872
5 未収入金の減少額(増加額△)	△103,852	7,672	351
6 仕入債務の減少額	△154,579	△165,190	△370,363
7 前受金の増加額(減少額△)	20,560	39,080	△27,225
8 その他	11,142	18,445	△28,969
小計	160,437	91,123	△14,203
9 法人税等の支払額	△69,685	△26,534	△125,121
10 その他	318	808	2,047
営業活動によるキャッシュ・フロー	91,070	65,396	△137,277
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出	△9,000	△9,000	△36,005
2 有形固定資産の取得による支出	△1,754	△110,548	△138,342
3 その他	△100	2,347	△831
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,854	△117,201	△175,179
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 自己株式の取得による支出	△472	—	△472
2 配当金の支払額	△24,560	△27,168	△58,580
3 その他	—	—	△2,716
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,032	△27,168	△61,768
IV 現金及び現金同等物の増加額(減少額△)	55,183	△78,972	△374,225
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,571,167	1,196,942	1,571,167
VI 現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高	1,626,350	1,117,969	1,196,942